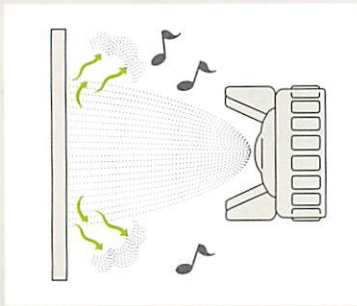


低圧ガンの特長

高塗着効率・低飛散

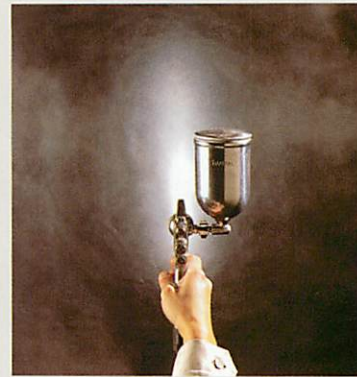
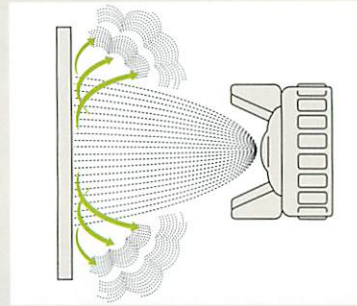
低圧スプレーガンは、スプレーガンから噴出される空気流の速度が、汎用のスプレーガンに比べ遅くなっています。「空気流の速度が遅い」ということは、空気の流れ方向に対して力が弱いということであり、言い換えるとはね返りが少なく、また、吹付空気圧力が低圧であるため、はね返る空気の勢いに負けず、塗料粒子が被塗装物に届きやすくなるということです。

低圧スプレーガン



LPH-101LV形低圧低空気量スプレーガン
吹付空気圧力:0.1MPaキャップ内圧力:0.05MPa

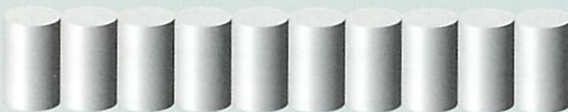
汎用スプレーガン



汎用スプレーガン
吹付空気圧力:0.3MPaキャップ内圧力:0.23MPa

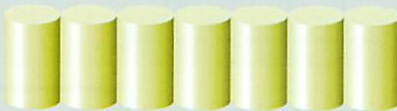
作業環境改善

水性塗料の普及も進んでいますが、まだ有機溶剤を使う塗料が主体で、塗装作業の改善について考えますと、塗料ミスト飛散によるスプレーブースや作業者の衣服の汚れなどがあります。低圧スプレーガンは、塗料の飛散を少なくすることによりスプレーブースのメンテナンス期間を延ばすと共に、作業者の汚れを最小限におさえることができますから作業環境の改善が図れます。



従来スプレーガンの塗料使用量

塗料の使用量は、20～30%節約できます。
(当社比)



低圧スプレーガンの塗料使用量

低圧スプレーガンは従来の High Volume Low Pressure : 低圧大空気量に加え当社独自の
新霧化機構(特許取得)により Low Volume Low Pressure : 低圧低空気量化を実現しました。